

乳がん微小環境形成に関わる
分子生物学的機序の
生体試料を用いた探索研究
へのご協力をお願い
(京都大学病院用)



控えは大切に保管してください。
何か分からないこと、苦情やお問い合わせ
があれば、裏面の連絡先や担当の医師ま
でご連絡ください。



研究について

「当院乳腺外科では、各地の研究実
施施設と共同で、将来さらにすぐれた
診断方法や治療方法をご提供できる
ようにするために、様々な研究を行っ
ております。」

「研究にはがんの組織や血液等が必要
です。手術や診察の時に取った血
液や組織の一部を研究用に分けてい
ただきたいと考えています。」

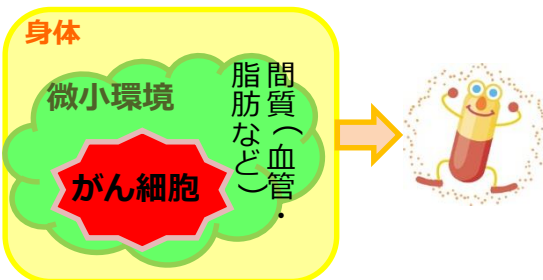
私にも新しい治療ができると
いうことですか？



「今回ご案内するのは、乳がんのしく
みを解明する目的の研究です。新し
い治療法を実際に行って効果や安全
かどうかを検討する研究とは異なりま
すが、将来の新しい診断や治療法に
つながる可能性があります。」

研究の目的

「乳がんのしくみの分からないことを
解明し、新しい診断方法や治療方法
の開発に応用したい、ということ
です。」



この研究に参加していただく方



- ①乳がんと診断された20歳以上の患者さん
- ②20歳以上の良性疾患の方、または健常の方

※現在「②良性疾患・健常者の方」
の募集は中止しています。

ご提供いただくもの：
血液、尿、採取した組織の一部



- ①血液は決まった時期に、1回採血管3本分(約30ml)です。
- ②尿は登録時のみ、カップ1杯(約200ml)ご提供いただきます。
- ③組織は、生検や手術の時に採取したものの一部を使用させていただきます。診療に必要なものを確保したあとの部分から使用させていただきます。

* 乳管分泌物、体腔液(胸水、腹水)も
ご提供をお願いすることがあります。

- ・診療に必要な採血時に合わせて採取しますので、採血の回数が増えることはありません。
- ・健常者や良性の方は、血液も尿も初回の1回だけですが、診療で採血の必要がない方には、1回分の採血の負担が増えることになります。
- ・もし通常診療であまりが生じたときに、それを頂く場合もあります。



何かマイナスのことはありますか？

「1回あたりの採血量(30ml)が増えますが、貧血を助長するような量ではなく、問題ないとされている量です。しかし、気分が悪くなったりした時は、すぐにおっしゃってください。」

*採血量は健康に問題を与えないと考えられている量を設定しています。

「いつでもキャンセルすることができますので、遠慮なく担当の医師にご相談ください。既に発表された結果は取り消すことができませんが、その後あなたの検体や結果が使用されることはありません。もちろん、途中でキャンセルしたり、この研究に参加されない場合でも、不利益をこうむることは有りません。」

結果は教えてもらえるのでしょうか？



「この研究の結果をお知らせすることは通常ありません。また、研究結果は、直接あなたご自身の現在の治療に反映されるものではありませんが、将来のため、未来の患者さんのために役立つものです。少しでも早く研究の成果をフィードバックができるように努力いたします。」

*あなたの健康管理上、重要な事実が分かった場合、関係者と協議してお知らせすることがあります。

「今まで、がん細胞は自分勝手に増えていくと考えられていたのですが、最近では、がん細胞自身だけでなく、周りの細胞や血液の助けが必要だろうということが分かってきました。それを“微小環境”とよんでいます。」

「今回の研究は、この微小環境が、どのようにがん細胞を助けているかのしくみを解明したいと考えています。そのために、患者さんの組織や体液(血液や尿)をバイオテクノロジーやナノテクノロジーなどの先端技術を用いて解析してゆきます。」

この研究で、がんについて新しいことが明らかになれば、新しいがんの診断方法や治療の開発に応用できることが期待されます。



遺伝子とは？

人間は約60兆個の細胞できています。細胞には「核」と呼ばれる部分があり、その中にある「DNA」が「遺伝子」として働きます。人間には約2万個の遺伝子があると言われています。

遺伝子は身体の機能を担っているタンパク質の設計図となります。」「がんでは、遺伝子に傷が入っていたり、内容が変化していたり、数が増えたり減ったりすることがあります。そのため特定のタンパク質や量が変化したりすることが知られています。

「この研究では、提供していただいた組織や血液などから、遺伝子の情報、変化、種類、量について、またタンパク質の質や量などの情報を調べて、さらにそれらの関係についても明らかにしようとしています。」

個人情報について

「個人情報や診療情報などのプライバシーに関する情報は十分管理いたします。また、匿名化されますので、第3者が個人を特定することはできませんし、適切に保護されますので、ご安心ください。」

「この研究は、京都大学医学部附属病院乳腺外科および共同研究実施施設で行われますので、そちらにサンプルを移動させていただくこともあります。が、その時にも、名前や住所などはこの病院から出ることはありません。」

費用・知的財産権について

「費用はかかりませんので、ご負担をかけることはありません。知的財産権は、京都大学医学部附属病院乳腺外科またはその共同研究機関に帰属します。検体をご提供いただいた皆様にその権利は帰属いたしません。」



京都大学医学部附属病院乳腺外科
連絡先: 〒606-8507
京都市左京区聖護院川原町54
TEL: 075-751-3660
(平日 9:00~17:00)
FAX: 075-751-3616